

平成22年2月8日から

# 出雲西消防署の 業務を開始しました

## ひまわり No.10

消防広報 平成22年(2010)2月19日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課

TEL:(0853)21-2119(代)

e-mail:soumu@izumo119.or.jp



出雲市長 長岡 秀人

### ごあいさつ

このたび、地元の皆様、関係の皆様方の深いご理解とご協力によりまして、出雲西消防署庁舎の完成をみるにいたりましたことに、心より感謝申し上げます。

近年の社会情勢の変化と住民生活の近代化に伴い、各種災害も複雑多様化しており、消防に課せられる使命はますます重大なものとなっております。

新消防署は、山陰高速自動車道における災害はもとより、出雲市西部地区における新たな活動拠点として、大きな威力を発揮するものと確信しております。

業務開始を機に、消防救急体制の一層の充実強化を図り、安全・安心な都市づくりに努力してまいりますので、今後とも皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 出雲西消防署の業務開始に伴い、下図のとおり5署2分署体制に改正しました。

### 消防署位置図



出雲西消防署の管轄区域は出雲支所管区域のうち、古志地区、神門地区、神西地区及び長浜地区、多伎支所管区域並びに湖陵支所管区域になります。

### 消防署編成図



# 出雲西消防署の位置と概要



〈名称〉	出雲市消防本部 出雲西消防署
〈所在地〉	出雲市神西新町 26 番地 3
〈敷地面積〉	2,993 ㎡
〈建物構造及び面積〉	庁舎棟 鉄骨造平屋建 769 ㎡ 倉庫棟 木造平屋建 42 ㎡
〈職員〉	開署時 19 名 (H2 2 年度 24 名)
〈車輛〉	水槽付消防ポンプ自動車 1 台 普通ポンプ自動車 1 台 救急自動車 2 台 積載車 1 台
〈電話〉	43-8119
〈FAX〉	43-8241

## 消防 Q&A

### Q1 緊急時の出動体制については？

A1 本市の出動体制は災害地点に最も近い部隊(車両)が出動する体制としています。管轄区域を担当する消防署以外から部隊(車両)が出場するケースがあります。これは、いち早く現場へ到着することによって、被害の軽減、救命率の向上などを目指しています。

### Q2 消防に関する業務等の問い合わせについては？

A2 火災予防条例に基づく各種届け出、防火指導、救急講習などの手続き、ご相談については最寄りの消防署(分署)にお気軽にお尋ねください。



## 平成22年 「春季全国火災予防運動」 「全国山火事予防運動」始まる

入山者(山登りや林業従事者)、山林の所有者はもちろん、山麓での農作業をしたり周辺に住む人も、山火事防止の意識を強く持ち、たばこやたき火などの火の取扱いは十分注意しましょう。

火災予防運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、火災による死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時季に実施しているものです。  
また、春の火災予防運動に合わせ山火事予防運動も実施します。山火事の原因の多くは、たき火やたばこの始末など人為的なものがほとんどで、いったん発生した山火事は簡単に消すことはできません。

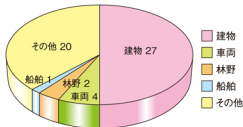
〔3月1日～3月7日まで〕

消えるまで  
ゆつり火の元  
「ひらめき」

平成21年度  
全国統一防火標語

# 平成21年 災害統計

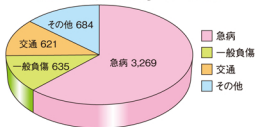
## 火災出場(計54件)



### 火災出場

平成21年中に発生した火災は54件で、前年と比べ3件減少し、約7日に1件の割合で火災が発生しました。  
損害額は約1億7,800万円(前年約6,900万円)となっています。これは、建物火災での全焼火災が増加したためです。  
また、出火原因別では、「たき火」「こんろ」「放火」によるものが増加しています。

## 救急出場(計5,209件)



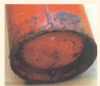
### 救急出場

平成21年中の救急出場件数は、5,209件で前年と比べ、128件増加し、搬送人員も67人増加しています。  
事故種別では、「急病」が最も多く3,269件で全体の約63%を占め、傷病程度別では軽症患者が全体の45%を占めています。

### 救助出場

平成21年中の救助出場件数は、135件で前年と比べ、11件減少していますが、救助人員は8人増加しています。  
事故種別では、交通事故が67件で全体の約50%を占め、次いでその他の事故(救急支援等)、火災の順に出場しています。

## 廃棄消火器の取扱いについて



古い消火器や屋外などで雨風にさらされ腐食、変形した消火器を使用したため容器が破裂し、重大な人身事故が発生しています。  
廃棄処分をする場合は、購入したお店や消火器メーカー又は当消防本部にお問い合わせください。

- ◆消火器にも寿命があります。製造から8年を過ぎたものは専門業者に見てもらってください。
- ◆破裂事故を防ぐためにも外観に異常がないか、自主点検を実施しましょう。

## ご存知ですか? 設置場所

### 住宅用火災警報器



※既存の住宅は、平成23年5月31日までに設置することが、消防法により義務化されています。

- ◆住宅用火災警報器は、住宅火災の現状、設置効果などから、**ふだん就寝に使う部屋**に設置することになっています。
- ◆就寝に使用する部屋が2階以上にある場合には、**その階の階段**にも設置しなければなりません。

**【お問い合わせ】 出雲市消防本部予防課 21-6921**



## 応急手当を身につけましょう!

いつ・どこで・だれが、病気や事故に遭遇するかわかりません。消防本部では、このような場合の緊急時の対応策として、身近にいる人にできる「応急手当」講習会を下記の内容で随時受け付けています。受講者の人数や内容等、受付時に調整を行なっています。詳しいことは予防課 救急救命センター(21-6923)へお尋ねください。

### 応急手当講習会内容

講習会の種類	受講時間	主な受講内容
救急講習会(救急法)	1~2時間	・心肺蘇生法 ・AED使用方法
普通救命講習会(I・II) (修了証交付)	I:3時間 II:4時間	・心肺蘇生法 ・AED使用方法 ・止血法及び異物除去法
上級救命講習会 (修了証交付)	8時間(1日講習)	・上記救命講習の内容及びその他の応急手当
応急手当普及員養成講習会 (認定証交付)	24時間(数日間)	・上記内容をすべて受講し、応急手当普及員としての指導要領





## 出雲市消防出初式

1月10日、出雲下ノムを会場に、出雲市消防本部と出雲市消防団の合同により「平成22年消防出初式」が挙行されました。

当日は消防吏員130名、消防団員1265名が参加し、車両観閲、分列行進、通煙点検を行ないました。

式典では、消防団員の永年功労を称え、市長から市長表彰が、消防団長から団長功績賞、団長補給賞が授与されました。また、島根県消防操法大会で優秀な成績を取った神門分団に団長特別表彰が授与されました。



## 貴重な文化財を火災から守ろう

昭和24年1月26日、法隆寺金堂壁画が焼損する火災が起き、以来この日を文化財防火デーと定め、全国的に文化財を火災から守る防火活動を展開しています。

出雲市消防本部管内でも、消防職員、団員が参加し、出雲大社において出雲大社職員、須佐神社において須佐神社自衛消防隊員などと共に、防火訓練を実施しました。

貴重な文化財を確実に次代へ受け継いでいくため、日頃から火災の元因に十分注意し、文化財の愛護と防火意識の高揚に努めます。



## 塩津小学校佐藤君に消防長表彰

塩津小学校6年生の佐藤克哉君は、美保少年消防クラブの員として、小学校入学以来毎日欠かさずこなす火の用心の夜回りをしてきました。特に5生からは、その活動は1人となりでしたが、決して休むことなく続けられ、地域の人人々の防火意識の高揚に努められました。この度、その活動が認められ優等少年消防クラブ員として、板倉優消防長より感謝状が贈られました。



## わにぶち保育園幼児消防クラブへ 幼年用鼓笛隊セットを配備



出雲市消防本部少年女性防火委員会（会長 板倉優消防長）は、財日本防火協会の宝くじ助成事業により、幼年用鼓笛隊セットを購入し、わにぶち保育園幼児消防クラブに配備しました。同クラブは、昭和60年に結成され、定期的防火訓練を行い、幼年期からの防火意識の高揚が図られています。



## 崎屋自治消防隊へ防災備品を配備

（財）自治総合センターの宝くじ助成事業により、防災備品の整備を行いました。今後は、自分達のまちは自分達で守るという精神のもと、なお一層の自主防災活動が期待されます。



## 予防課より各種試験のお知らせ

試験種類区分	願書受付期間・試験日		試験種類	試験場所		
危険物取扱者	第1回	願書受付	4月15日(木)～30日(金)	甲種	松江・出雲・大田・浜田・益田・隠岐	
		試験日	6月13日(日)			
	第2回	願書受付	9月6日(月)～21日(火)		乙種全類	松江・出雲・大田・浜田・隠岐
		試験日	11月7日(日)			
	第3回	願書受付	9月6日(月)～21日(火)	丙種	益田	
		試験日	11月14日(日)			
	第4回	願書受付	12月9日(木)～22日(水)	乙種全類	松江・出雲・浜田・益田・隠岐	
		試験日	2月6日(日)			
消防設備士	願書受付	6月24日(木)～7月8日(木)	甲種 乙種	松江・浜田		
	試験日	8月22日(日)				

詳しいことは（財）消防試験研究センター島根支部（0852-27-5819）へお尋ねください。  
なお、願書は最寄りの消防署に備えてあります。

お尋ねは

代表（電話 21-2119）（FAX 21-8241）

- 消防総務課（電話 21-6920） ● 予防課（電話 21-6921） ● 警防課（電話 21-6923） ● 指令課（電話 21-6924）
- 出雲消防署（電話 21-6926） ● 佐田分署（電話 84-0915） ● 出雲西消防署（電話 43-8119） ● 多伎分署（電話 86-2149）
- 平田消防署（電話 63-5519） ● 大社消防署（電話 53-2373） ● 斐川消防署（電話 72-0600）

災害案内（電話 23-0119） ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>